括	表	_
事美	業計	· i i i i i i i i i i i i i i i i i i i
	地	或の現状と今後の方向性
横区ショ	、駅ある	※地区】の北東に隣接し、地区内に京急神奈川駅がある。徒歩で横浜駅に出ることもできるので、交通の利便性が高いの北東に隣接し、地区内に京急神奈川駅がある。徒歩で横浜駅に出ることもできるので、交通の利便性が高いる。戸建住宅が幸ケ谷周辺に見られる一方、栄町・金港町・大野町にはタワーマンションが多く立地しており、マ転入による20代後半から40歳代の人口が増えている。地区社協や各自治会町内会では交流を目的としたイベが実施されている。 0,694人 高齢化率:14.9%(令和5年1月現在)
JR頁 神奈 行れ	東神 ミ川· っれ	3区】 奈川駅の西側に広がる地区。地区内を国道1号と横浜上麻生線が交差している。東神奈川駅周辺の二ツ谷町 一丁目・富家町はマンションが多く、鳥越・立町には戸建が多い。各自治会町内会にてサロン・昼食会が月に1  ており、見守り活動を兼ねた居場所づくりが行われている。 353人 高齢化率:19.2%(令和5年1月現在)
横り	ま駅 い地 に て ま	5-地区】 に近く、地区に隣接して東急東横線反町駅、京急線神奈川駅、市営地下鉄三ツ沢下町駅があり交通の利便性 区。丘の上は戸建が多く、幹線道路沿いや公園の周辺にはマンションも多く立地。自治会町内会は12町会で構 らり、それぞれの地理や住民性を活かして地域行事や居場所づくりが活発に行われている。 5,799人 高齢化率:19.6%(令和5年1月現在)
北側いる練を	削は. 。交 ・行し	『二地区】 反町駅周辺の起伏ある丘の上に位置し、戸建が多い。南側は国道1号線沿いの市街地でマンションが多く立地 「通の利便性が良いため、20歳代〜40歳代の人口が増加傾向にある。地区全体で防災をテーマとして安否確認 い、要援護者の状況把握・情報共有を行っている。 875人 高齢化率:18.0%(令和5年1月現在)
決か •新 •施	べでさ しくが 設内	らい活動・見守り活動が活発であることを活かし、個人や地域の困りごとにつながるようにニーズの早期発見やきるようなはたらきかけを行っていく。 きるようなはたらきかけを行っていく。 始める地域活動や継続している地域活動に対して情報収集などを強化して、必要な支援につなげる。 3のボランティアは、同じメンバーで活動している。活動の継続性を高め、範囲を広げるために新たな担い手をまための講座を行う。
	今年	年度の重点的な取組
新規	継続	一具体的な取組内容一
	•	個別支援に係る地域との連携を深めるため、地域情報の把握を継続する。 ・地区民児協での相談ケース情報の定期的な提供・共有 ・地区社協関係会議への参加 ・ふれあい活動員研修への参画 ・サロン・茶話会連絡会の実施 ・地域 ア会議の開催
	-	各地域の情報や困りごと等を把握する。 ・民児協、地区社協定例会等への参加 ・日頃の相談 ・新たに立ち上がるサロン等への後方支援
	-	地域住民の協力を得て介護予防の普及啓発を行う。 ・介護予防の要素を取り入れた健康麻雀ボランティア講座を開催
	•	ニーズの早期発見ができるような場づくり。 ・ふれあい活動員研修・会合 ・地域ケア会議の実施 ・地区民児協での相談ケース情報の定期的な提供・共有
	•	個別ケースの地域ケア会議を開催する。 ・サロン等へ参加し困りごとに関する情報収集 ・民児協等へ参加し困りごとを収集 ・ケースに関わる地域関係者と、医療機関等の専門職による検討
事業	業報	・ 設告・事業実績評価
	振り	り返り
	<b>5.7</b> .1	ho a z z z z
	区7	からのコメント

# 令和5年度反町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	1 利用者・事業者を問わず、公正・中立性を確保した対応が行えるよう、居宅介護支援事業所の紹介の際は、複数の事業者の情報を伝え、相談者が選択でき、不利益が生じないよう情報提供することに努めます。 2 公正性・中立性を客観的に評価するため、利用者アンケートを実施し、結果について振り返りを行い、業務改善に活用するとともに館内に掲示します。	1 運営施設の事故報告だけでなく、法人全体における事故報告を集計分析するとともに、職員間で共有します。その結果を受けて、施設で事故の分析や再発防止に向けた検討・対応を行い、事故防止に役立てます。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に生かします。 2 個人情報保護に関する研修を実施し、誓約書を全職員と取り交わすことで意識啓発並びに体制整備を行い個人情報の保護に努めます。また、ケースファイル等個人情報が含まれる書類の取り扱いについて、必要時以外の部持ち出しの禁止といった事業所内ルールを職員に定期的に周知します。ボランティアや実習生に対しても、施設内で知り得た情報の守秘義務について説明します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1 利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できるよう支援を行います。 2 プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援を行います。	法令を遵守し、ご本人とご家族が住み慣れた地域で安心して自立した日常生活が送れるように支援を行います。インフォーマルサービスを取り入れることを意識しながら、常に利用者本位を根底においたケアプラン作成を行います。 事業所内に地域包括支援センター、デイサービスが併設されている事で情報交換を密に行える強みを生かし、さまざまなケースに対して最善の対応を行っていきます。 また必要に応じて適宜、介護保険制度等の最新情報をご本人やご家族に提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関す る基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 看護師 1名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士4名(常勤兼務1名・非常勤専従3名) ケアマネジャー2名(非常勤専従)	管理者 1名(常勤職員兼務) 介護支援専門員 4名(常勤職員兼務1名、常勤専 従1名、非常勤職員専従2名)
契約者数		

# 3 通所系サービス事業

	リカボケーレクデス	1	
	通所介護•第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介 護	地域密着型通所介護
目標	安全で、楽しく、豊かな場の提供 1 自立支援を念頭に、ニーズに応 じた少人数制の選択プログラムや 季節のイベント、体操プログラムの 充実 2 居宅介護支援事業所とのきめ 細やかな情報提供と相談、風通し の良い関係づくり		
実施体制	【実施日数】 週7日(ただし、12月 29日から1月3日までを除く) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分 【定員】 30名(第1号通所事業と併せて)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】 ●食費負担 800円	【その他料金】	【その他料金】
	管理者 1名(常勤兼務) 生活相談員 4名 (常勤兼務3名、非常勤兼務1名) 看護職員 6名(非常勤兼務6名) 介護職員 7名 (常勤兼務3名、非常勤兼務4名) 機能訓練指導員 6名 (非常勤兼務6名)		
者数	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
等	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

## 令和5年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3)

7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

7:その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期
1	認知症サポーター養成講座	平成27年度		2:発展させるね らい	認知症に対する理解を深め、地域で見守りを行う体制づくりを目指す	5:地域	1:高齢者	認知症に対する理解を深める為の講義、 DVD視聴、寸劇等 ※ご要望に応じて日程調整の上実施します。
2	介護者のつどい	平成12年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	在宅で要介護者を抱えている家族介護者 等を対象に、交流会による気分転換、専 門職からの助言や情報提供、参加者の相 互交流等による介護者支援を目的に実 施。	5:地域	1:高齢者	・反町エリア対象 ・会場: 反町地域ケアプラザ ・偶数月第3火曜開催、各13:30~14:30
3	神奈川宮前郵便局 出張相談 会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	反町地域ケアプラザへの来館が難しい方でも気軽に相談できる環境づくり、身近な相談窓口としての周知	5:地域	1:高齢者	・幸ヶ谷地区対象 ・会場 神奈川宮前郵便局 ・年6回偶数月15日 11:00~12:00 ・神奈川宮前郵便局と共催
4	横浜ポートサイド内郵便局 出張相談会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	反町地域ケアブラザへの来館が難しい方でも気軽に相談できる環境づくり、身近な相談窓口としての周知	5:地域	1:高齢者	- 幸ヶ谷地区対象 - 会場 横浜ボートサイド内郵便局 - 年6回偶数月15日 9:30~10:30 - 横浜ボートサイド内郵便局と共催
5	司法書・行政書士による無料 相談会(成年後見・遺言・相続)	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取 り組み	権利擁護についての普及啓発	5:地域	1:高齢者	・反町エリア対象 ・会場 反町地域ケアプラザ ・年2回 司法書士6月、行政書士12月 各13:30~15:00 ・神奈川区地域包括支援センター連絡会 社会福祉士分科会と共催
6	ライフデザインノート活用講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるね らい	権利擁護についての普及啓発	5:地域	1:高齢者	・ライフデザインノート活用講座
7	布おもちゃ制作・貸し出し	平成12年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるね らい	布おもちゃ制作ボランティアを育成し、布おもちゃの製作、貸し出しを行う。世代や障害の有無を問わず、地域に布おもちゃ普及を目的に実施。		3:養育者及 び乳幼児	・布おもちゃの製作、貸し出し、管理・貸し出しについては常時可能。製作および管理は毎週火曜日10:00~15:00
8	青木なかよし会	平成8年度		2:発展させるね らい	高齢者を対象に、閉じこもり防止や介護予 防などを行う。	1:高齢者	5:地域	・高齢者サロン 主に青木第一地区にお住いの高齢者対象 ・体操、歌、ゲーム、手芸、誕生日会等 ・毎月第1火曜日 13:30~15:30
9	ご近所お茶飲み会	平成6年度		2:発展させるね らい	外出する機会の少ない高齢者を対象に、 様々なプログラムを通して交流する場を提 供することを目的に実施。	1:高齢者	5:地域	<ul><li>・高齢者対象の茶話会</li><li>・体操、歌、ゲーム、手芸、誕生日会等</li><li>・毎月第2.4水曜日 13:00~14:45</li></ul>
10	木曜いこいの広場	平成11年度		2:発展させるね らい	外出する機会の少ない高齢者を対象に、 プログラムを通して交流する場を提供する ことを目的に実施。	1:高齢者	5:地域	・高齢者サロン ・茶話会、手芸、ゲーム 等 ・第1・第3木曜日(祝日休会) 13:00~15:00
11	反町活き粋シニアの会	平成18年度		2:発展させるね らい	健康で心豊かなシニアライフを送ることを 目的に、交流や体操を実施。	1:高齢者	5:地域	<ul><li>・交流会(勉強会)</li><li>・運動健康指導士による健康体操</li><li>・毎月第2.4金曜日 13:00~14:30</li></ul>
12	悠々亭	平成13年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるね らい	誰でも気軽に楽しめるお茶会の開催を通じて、地域の方々に交流する場を提供することを目的に実施	5:地域	1:高齢者	・椅子式のお茶会 ・毎月第3土曜日 13:00~15:30
13	たんたんキッズ	平成27年度		2:発展させるね らい	子育てに関して同じ悩みを抱える者同士 で気軽に集う仲間づくりの場として実施。	3:養育者及 び乳幼児	5:地域	・親子の手遊び、布おもちゃ等で遊べるフリースペース、季節の歌、絵本の読み聞かせ 等 ・毎月第2月曜日 10:00~11:20 (祝日休会)

■ 事業

1:地域活動交流事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3)

2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ■ 事業の性質

ねらいとした事業

1:優先的に取り組みが求められる事業 2:福祉保健活動に発展させることを

■ 主な対象者、従たる対象者 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子どち・青少年 5:地域

6: 事業者

7:その他

従たる 事業の 主な 対象者 開始 事業名 事業 事業目的 事業内容·実施時期 No 丘度 性質 対象者 (複数選択 可) 子育て支援の一環として、育児中のリフ レッシュや仲間づくり、親子でも体験を通じ 子育て支援拠点かな一ちえと共催 ・「たんたんキッズ」ボランティアと一部共同企画あり たふれあいを目的に実施。 平成20年度<mark>1:地域活動交</mark> 流事業 3:養育者及 2:発展させるね かなプラ子育で応援タイム 5.地域 14 び乳幼児 ·年2回開催 10:00~11:30 子育て支援の一環として、歌や運動、手遊び、工作などを通じて、親子のコミュニケーションおよび交流、仲間づくりを目的に実 全6回 3回×2クール 平成22年度 1: 地域活動交 流事業 10:15~11:15 歌、音楽、工作、手遊びを楽しめる 2:発展させるね 3:養育者及 15 親子の遊び場「リトモバンビ」 5:地域 び乳幼児 親子向け講座 | | 反町地域ケアプラザの会場を利用している団体 I 、II、IIの活動紹介および団体 年1回開催 10:00~12:00 同士の交流、また会場利用のルール確認、ケアプラザの周知、ボランティアへの 平成28年度<mark>1:地域活動交</mark> 流事業 2:発展させるね ・会場利用の説明、ボランティア感謝式、 グループワーク等 会場利用団体交流会 5:地域 7:その他 16 啓発などを目的に実施 ボランティアグループ「布おもちゃグル-プ」の活動と鵜のおもちゃの貸出事業周 全3回 10月予定 平成22年度<mark>1:地域活動交</mark> 流事業 知、および担い手育成を目的に実施。 2:発展させるね 3:養育者及 ・布おもちゃの作成 ※布おもちゃグループとの共催事業 17 布おもちゃ講習会 5.地域 び乳幼児 転倒、骨折予防を目的に実施 2:発展させるね らい 転倒、骨折予防の体操 18 反町体操教室 平成17年度 4:共催(1と2) 1:高齢者 5:地域 原則毎月第13月曜日 13:30~15:30 保育所利用申請遺書配布に先立ち、保育 所入所申請に向けての書類の書き方など 保育コンシェルジュ講師 2:発展させるねを学ぶ説明会 3:養育者及 5:地域 保育所入所に向けての基本事項 平成29年度<mark>1:地域活動交</mark> 流事業 19 かなプラ共催タイム び乳幼児 就業証明書の書き方 質問タイム 等 高齢期の男性を対象に、地域活動への参 加や生きがいづくり、仲間づくりを目的に 令和元年度 3) 実施。 毎月第1金曜日10:00~11:30 1:優先的に取 1:地域活動 反町男塾 5:地域 20 り組み 交流事業 毎回内容を決定 子育て支援の一環として、子育て中の保 護者とその子どもがいきいきと活動できる 場の提供を目的に実施。 3:養育者及 5:地域 平成23年度 1:地域活動交流事業 2:発展させるね 親子の手遊び、親子の交流 等 親子でワッと遊ぼう らい 奇数月第3金曜日 10·00~11·30 高齢者の介護予防と世代間交流を目的に 毎月第2・4月曜日 15:00~17:00 令和3年度 7:共催(1と2と 3) 1:優先的に取 22 みんなでボッチャ楽しもう! 1:高齢者 5:地域 対象者は年齢・性別不問 スポーツ「ボッチャ」を楽しむ 高齢者の趣味や特技をケアプラザの会場 を活用して披露することで、生きがいづくりにつなげることを目指す 年1回開催 2:発展させるね 7:共催(1と2と 反町展示会 令和4年度 ・ケアプラザ周辺の主に高齢者の作品を 23 1:高齢者 5:地域 サロン・茶話会の担い手が運営に係る課 題や工夫について話し合える場を設けることで活動者のネットワークを構築し、活 反町地域ケアプラザの担当エリア対象 サロン・茶話会団体対象 平成28年度<mark>3:生活支援体</mark> 制整備事業 2:発展させるね サロン・茶話会連絡会 5:地域 1:高齢者 動の維持・拡充を目的に実施。 フレイル予防、転倒予防を目的に実施。 2:地域包括支 令和4年度 援センター運営 事業 2:発展させるね フレイル予防・転倒防の体操 25 Ah~!さくら体操教室 1:高齢者 5:地域 原則毎月第1.3水曜日 10:00~11:30

### 令和5年度 「反町地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

(単位:円) 収入の部

	科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
3	指定管理料	20,616,983		20,616,983		20,616,983	横浜市より
I	自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	0		0		0	
**	准入	0	0	0	0	0	
Ī	印刷代	0		0		0	
	自動販売機手数料	0		0		0	
	その他	0		0		0	
:	その他	3,698,500		3,698,500		3,698,500	
I	収入合計	24,315,483	0	24,315,483	0	24,315,483	

#### 支出の部

出の部	1					
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	W6-73
件費	12,882,994	0	12,882,994	0	12,882,994	
本俸	10,636,494		10,636,494		10,636,494	
社会保険料	850,000		850,000		850,000	
手当計	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	
退職給付引当金繰入額	360,500		360,500		360,500	
その他	0		0		0	
務費	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000	
旅費	60,000		60,000		60,000	
消耗品費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
会議賄い費	100,000		100,000		100,000	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0	0	0	0	0	
その他	0		0		0	
備品購入費	250,000		250,000		250,000	
図書購入費	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	50,000					
振込手数料			50,000		50,000	
リース料	50,000		50,000		50,000	
手数料	110,000		110,000		110,000	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
	455,000	_	455,000	_	455,000	
<b>業費</b> 運営協議会経費	200,000	0	200,000	0	200,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	42,000		42,000		42,000	
	158,000		158,000		158,000	
その他	0		0		0	
理費	6,758,489	0	6,758,489	0	6,758,489	
光熱水費	2,360,000		2,360,000		2,360,000	
清掃費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
機械警備費	190,000		190,000		190,000	
設備保全費	1,375,000	0	1,375,000	0	1,375,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	55,000		55,000		55,000	
電気設備保守	75,000		75,000		75,000	
害虫駆除清掃保守	45,000		45,000		45,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
共益費	1,533,489		1,533,489		1,533,489	
その他	300,000		300,000		300,000	
繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
租公課	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
の他	0		0		0	
出合計	24,315,483	0	24,315,483	0	24,315,483	
差引	0	0	0	0	0	
	-					
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	158,000	0	158,000	0	158,000	
自主事業 収支	A 158 000	0	∆ 158,000	0	↑ 158,000	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	158,000	0	158,000	0	158,000	
自主事業 収支	△ 158,000	0	△ 158,000	0	△ 158,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

<sup>※</sup>各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

## 令和5年度 「反町地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括等>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
110	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	D0-73
指定管理料【包括】	30,365,095		30,365,095		30,365,095	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,576		5,875,576		5,875,576	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		6,301,000		6,301,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	6,301,000		6,301,000		6,301,000	
収入合計	42,695,671	0	42,695,671	0	42,695,671	

### 支出の部

出の部				1 to the state of	***	T
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
件費	38,333,442	0	38,333,442	0		
本俸	21,952,442		21,952,442		21,952,442	
社会保険料	4,700,000		4,700,000		4,700,000	
手当計	9,059,000		9,059,000		9,059,000	
健康診断費	80,000		80,000		80,000	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000		42,000	
退職給付引当金繰入額	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
その他	0		0		0	
務費	1,408,229	0	1,408,229	0	1,408,229	
旅費	100,000		100,000		100,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議賄い費	50,000		50,000		50,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	200,000		200,000		200,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	500,000		500,000		500,000	
図書購入費	20,000		20,000		20,000	
施設賠償責任保険	3,000		3,000		3,000	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	32,000		32,000		32,000	
手数料	5.000		5.000		5,000	
地域協力費	0		0		0	
その他	193,229		193,229		193,229	
業費	1,154,000	0	1,154,000	0		
協力医	630,000	•	630,000			予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	150,000		150,000		150,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	220,000		220,000		220,000	
その他	0		0		0	
理費	1,674,000	0	1,674,000	0		
光熱水費	600,000	J	600,000		600,000	
清掃費	320,000		320,000		320,000	
機械警備費	60,000		60,000		60,000	
設備保全費	307.000	0	307.000	0		
空調衛生設備保守	307,000	U	0 0 0 0		307,000	
消防設備保守	20.000	-	20.000		20.000	
電気設備保守	25,000	+	25,000		25,000	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000		20,000	
駐車場設備保全費	1	+	,			
	0	+	0		0	
その他保全費	250,000		250,000		250,000	
共益費	387,000		387,000		387,000	
その他	0		0		0	
繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
消費稅	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
の他	0		0		0	
出合計	42,695,671	0	42,695,671	0	42,695,671	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	524,000	0	524,000	0	524,000	
自主事業 収支	△ 524.000	0	△ 524.000			
	△ 524,000	U	△ 524,000	U	△ 024,000	
			·		_ := ;;:::	
自主事業 収支	△ 524,000 0 0	0	0 0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入 目的外使用許可(自販機)による横浜市への

## 令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:反町地域ケアプラザ

5年4月1日~ 6年3月31日

(単位:千円)

		科目	第1号介護	予防支援/介護	予防支援		居宅介護支援		通所	介護/第1号通所	介護
収入			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保险	<b>食収入</b>	16,295		16,295	22,632		22,632	45,609		45,609
	その他		0		0	566		566	5,067		5,067
		事業·負担金収入	0		0	566		566	5,067		5,067
,											
		その他	0		0	0		0	0		0
	収	ス入合計(A)	16,295		16,295	23,198		23,198	50,676		50,676
	人件費		8,080		8,080	18,458		18,458	36,660		36,660
	事務費		0		0	49		49	600		600
	事業費		0		0	524		524	12,500		12,500
	管理費		0		0	0		0			0
	その他		6,234		6,234	0		0	0		0
		利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0
支 出		消費税	0		0	0		0	0		0
щ		介護予防プラン委託料	6,234		6,234	0		0	0		0
		その他	0			0			0		
	支	出合計(B)	14,314	0	14,314	19,031	0	19,031	49,760	0	49,760
	収支(	A)-(B)	1,981	0	1,981	4,167	0	4,167	916	0	916